

こんな活動です

地域の伝統・文化・産業、スポーツを体験的に学ぶ機会としての土曜授業

北海道栗山町

活動名

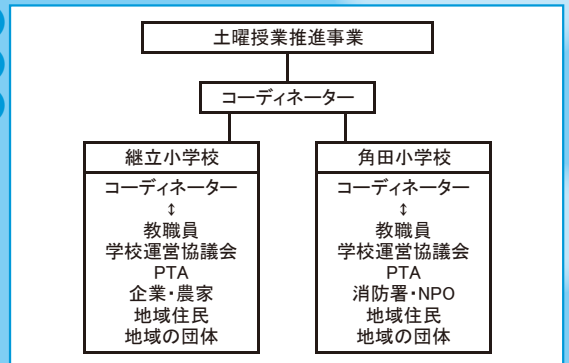
土曜授業推進事業

関係する学校名

角田小学校・継立小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携				
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	1人	14人	50人	無	26年度	有	無	有
	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要 栗山町が目指す「伝える力・伝え合う力・かかわりあう力の育成」の実現のためには、学校における教育活動はもとより、土曜日において、学校・家庭・地域が連携・協働した体験活動の機会が必要であるとの考えから、平成26年から継立小学校と角田小学校の子供たちを対象に、「土曜授業推進事業」を立ち上げた。事業は年8～10回程度で、保護者・地域住民・企業等と連携・協働した体験的な活動を、教育課程にも位置づけた「土曜授業」として実施している。また、両校は平成28年4月1日からコミュニティ・スクールの指定を受けており、学校運営協議会での協議に基づいて活動が行われている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・継立小学校：アスファルト工場、トマト・メロン農家、牛・鶏などの酪農家等と連携・協働を図り、地域の産業に関わる見学や体験などキャリア教育を推進している。
- ・角田小学校：スポーツテストや水泳教室などの体力向上に向けた取組や、防災・防災教室、収穫感謝祭、ふれあい発表会、冬の遊び体験などによる交流など、保護者や地域の方々が参画しやすい活動を推進している。

【実施に当たっての工夫】

- ・学校、家庭、地域、教育委員会のすべての大人が役割分担し、それぞれのスキルを活かした取組になるようにしている。
- ・子供たちがふるさと栗山を知ったり、地域の方々と関わることの楽しさを味わったりできるような活動を意識している。
- ・実施の際には、地域住民や保護者に対し、教育課程上のねらいを理解してもらえるよう努めている。
- ・「伝える」「かかわりあう」ことを大切にし、地域住民や保護者が子供に積極的に関わるようにしている。
- ・学校運営協議会での協議を踏まえた活動を行うとともに、積極的に協議会委員が講師を務めるようにしている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・子供たちが身近なものについて体験的に詳しく学習することにより、興味や関心が増し、日常の教育活動においても意欲的に活動するとともに、地域をより近くに感じ「ふるさと」を実感している。
- ・地域の協力を得ることにより、地域住民の学校への関心が強くなっており、学校に協力しようという体制が整備された。

● その他

- ・共立道路（株） ・ 斎藤農場 ・ 片山農場 ・ 日原メロン ・ 酒井養鶏場 ・ ハロー-enjoy ・ NPO 雨煙別学校 ・ 育成会



収穫感謝祭の様子



冬の遊び体験